

大津市長記者会見

令和5年5月22日（月）
15:00～

【本日の発表事項】

■中消防署移転新築工事の起工式

中消防署移転新築工事の起工式

■移転整備の目的

中消防署は、昭和46年4月建築の市役所別館に併設しており、築50年以上が経過、老朽化も顕著で必要な耐震化が図られていなかった。

移転整備は、災害に強いまちづくりを推進し、市民を守る新たな防災・災害対応拠点として強化を図るものです。

■移転場所・建物規模

- (1) 移転場所：大津市皇子が丘三丁目地先
- (2) 敷地面積：2,550.93m²
- (3) 延床面積：2,668.46m²
- (4) 建築面積：1,169.39m²
- (5) 階数：地上3階
- (6) 構造：鉄筋コンクリート造

中消防署移転新築工事の起工式



■新中消防署の特徴

- ①大規模災害対応
周辺環境に配慮した設計
- ②市民防災力向上
自主防災活動機能強化
- ③庁舎を有効活用した訓練施設
- ④浸水対策を考慮した設計

■建物設備の特徴 (一部抜粋)

- ①初期消火訓練施設
- ②水災害体験施設
- ③放水訓練壁・山岳救助訓練壁
- ④フロアレベルを浸水想定深以上に設定
- ⑤緊急時1階諸室前へ止水板設置

中消防署移転新築工事の起工式



■今後のスケジュール

令和6年	9月末	工事完了
	11月下旬	竣工式
令和6年12月～	令和7年1月	運用開始

■中消防署 移転新築工事起工式

日時：5月27日（土）10時30分～
場所：大津市皇子が丘三丁目地先
（中消防署建設予定地）